

令和3年度 一般会計決算

忠岡町

夢・希望・感動 あふれるまち



忠岡町イメージキャラクター

ただお課長

令和3年度一般会計決算の概要

○一般会計決算の状況

■歳入決算額 80億8,107万2千円（前年度比12.3%減）

国庫支出金で特別定額給付金給付事業費補助金の減や地方債でクリーンセンター整備事業債が減となったことなどによる。

■歳出決算額 75億1,537万1千円（前年度比18.3%減）

令和2年度に実施した新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う特別定額給付金給付事業の反動減や積立金において、ふるさと忠岡応援寄附金に係る基金積立金が減となったことなどによる。

○決算収支

令和3年度の歳入歳出差引額（形式収支）は5億6,570万1千円、実質収支（形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源1,765万8千円を差し引いた額）5億4,804万3千円の黒字となりました。

また、単年度収支は5億3,791万3千円、実質単年度収支は6億489万4千円となりました。

（単位：千円）

区 分	3年度	2年度	増減額
① 歳 入 総 額	8,081,072	9,216,104	△1,135,032
② 歳 出 総 額	7,515,371	9,198,507	△1,683,136
③ 形 式 収 支	565,701	17,597	548,104
④ 翌年度へ繰り越すべき財源	17,658	7,467	10,191
⑤ 実 質 収 支	548,043	10,130	537,913
⑥ 単 年 度 収 支	537,913	△9,857	547,770
⑦ 実 質 単 年 度 収 支	604,894	173,771	431,123

単年度収支 = 今年度実質収支 - 前年度実質収支

実質単年度収支 = 単年度収支 + 積立金 + 繰上償還金 - 積立金取崩し額

○歳入

＜歳入決算額の状況＞《☆自主財源 ◇依存財源》

(単位:千円;%)

区 分	3年度		2年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
☆ 町 税	2,380,820	29.5	2,363,092	25.6	17,728	0.8
◇ 地 方 譲 与 税	34,505	0.4	33,740	0.4	765	2.3
◇ 利 子 割 交 付 金	2,139	0.0	2,657	0.0	△518	△ 19.5
◇ 配 当 割 交 付 金	16,880	0.2	11,275	0.1	5,605	49.7
◇ 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	18,944	0.2	12,789	0.1	6,155	48.1
◇ 地 方 消 費 税 交 付 金	377,326	4.7	348,134	3.8	29,192	8.4
◇ 自 動 車 取 得 税 交 付 金	0	0.0	0	0.0	0	－
◇ 環 境 性 能 割 交 付 金	6,854	0.1	5,852	0.1	1,002	17.1
◇ 法 人 事 業 税 交 付 金	30,797	0.4	15,011	0.2	15,786	105.2
◇ 地 方 特 例 交 付 金	41,422	0.5	20,444	0.2	20,978	102.6
◇ 地 方 交 付 税	2,003,715	24.8	1,754,500	19.0	249,215	14.2
◇ 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	3,146	0.0	3,167	0.0	△21	△ 0.7
☆ 分 担 金 及 び 負 担 金	2,220	0.0	2,185	0.0	35	1.6
☆ 使 用 料 及 び 手 数 料	92,978	1.2	90,023	1.0	2,955	3.3
◇ 国 庫 支 出 金	1,441,474	17.8	2,739,513	29.7	△1,298,039	△ 47.4
◇ 府 支 出 金	571,038	7.1	534,352	5.8	36,686	6.9
☆ 財 産 収 入	33,636	0.4	34,159	0.4	△523	△ 1.5
☆ 寄 附 金	224,063	2.8	277,037	3.0	△52,974	△ 19.1
☆ 繰 入 金	32,054	0.4	14,707	0.2	17,347	118.0
☆ 繰 越 金	17,598	0.2	24,562	0.3	△6,964	△ 28.4
☆ 諸 収 入	123,354	1.5	113,135	1.2	10,219	9.0
◇ 町 債	626,109	7.8	815,770	8.9	△189,661	△ 23.2
うち 臨 時 財 政 対 策 債	280,809	3.5	208,409	2.3	72,400	34.7
歳 入 合 計	8,081,072	100.0	9,216,104	100.0	△1,135,032	△ 12.3

＜自主財源と依存財源の状況＞

(単位:千円;%)

区 分	3年度		2年度		増 減 額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
自 主 財 源	2,906,723	36.0	2,918,900	31.7	△ 12,177	△0.4
依 存 財 源	5,174,349	64.0	6,297,204	68.3	△1,122,855	△17.8
合 計	8,081,072	100.0	9,216,104	100.0	△1,135,032	△12.3

■町税

○個人住民税 7億6,039万6千円(前年度比 +341万3千円、+0.5%)

○法人町民税 1億7,928万9千円(前年度比 +2,746万2千円、+18.1%)

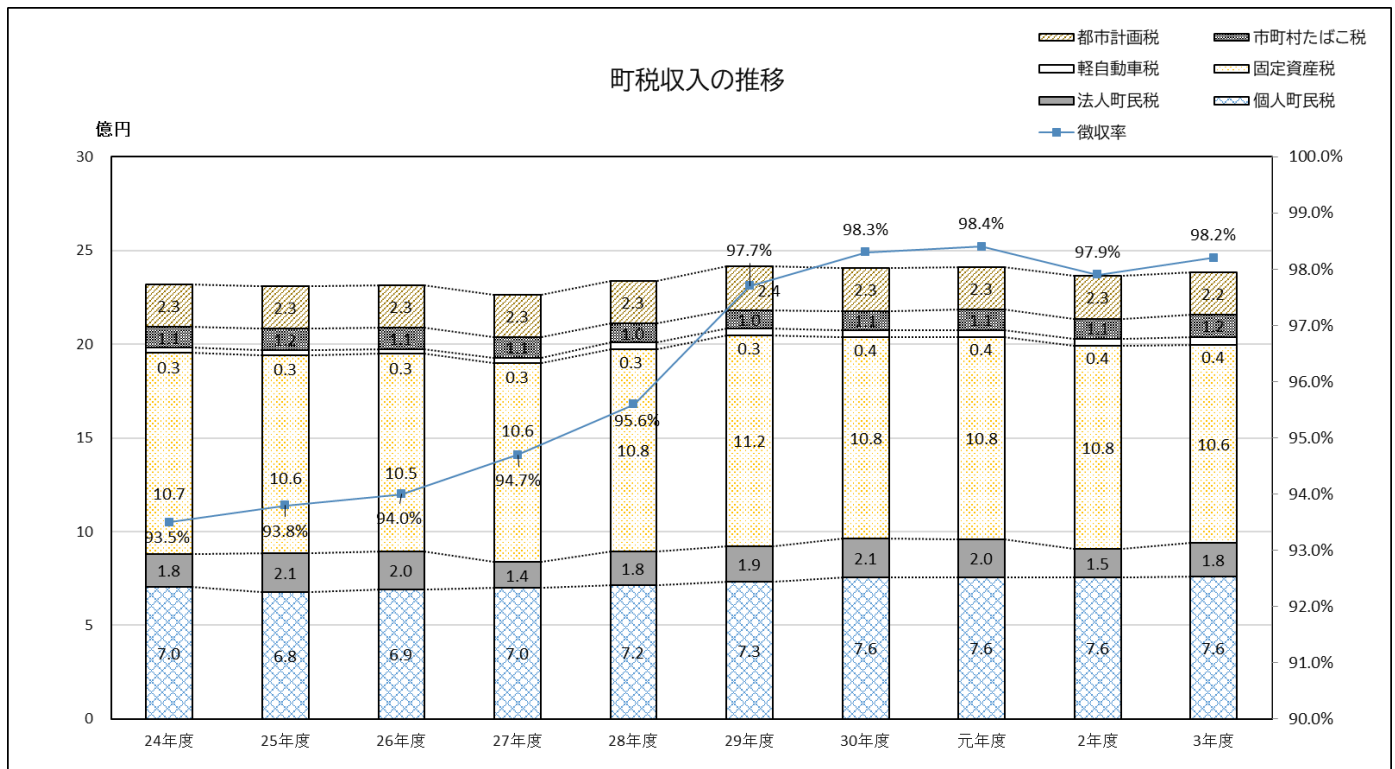
事業者の業績好調などによる。

○固定資産税 10億5,550万4千円(前年度比 △2,632万8千円、△2.4%)

評価替えによる減及びコロナ軽減による減。

○たばこ税 1億2,162万8千円(前年度比 +1,631万9千円、+15.5%)

税率の引き上げ及び売渡本数の増による。



■地方交付税

○普通交付税 17億6,632万2千円(前年度比 +2億6,130万7千円、+17.4%)

「臨時経済対策費」の創設等による再算定に伴う増。

○特別交付税 2億3,739万3千円(前年度比 △1,209万2千円、△4.8%)

■国・府支出金

○国庫支出金 14億4,147万4千円(前年度比 △12億9,803万9千円、△47.4%)

特別定額給付金給付事業費補助金の減による。

○府支出金 5億7,103万8千円(前年度比 +3,668万6千円、+6.9%)

宝くじ社会貢献広報市町村補助金などの増による。

■寄附金 2億2,406万3千円(前年度比 △5,297万4千円、△19.1%)

ふるさと忠岡応援寄附金の減による。

■**繰入金** 3,205万4千円(前年度比 +1,734万7千円、+118.0%)

愛の福祉基金繰入金の増による。

■**町債** 6億2,610万9千円(前年度比 △1億8,966万1千円、△23.2%)

クリーンセンター整備事業債や消防指令システム共同運用整備事業債などの減による。

○歳出

<目的別歳出決算額>

(単位:千円;%)

区 分	3年度		2年度		増 減 額	増 減 率
	決算額	構 成 比	決算額	構 成 比		
議 会 費	97,318	1.3	98,892	1.1	△1,574	△1.6
総 務 費	1,199,493	16.0	3,252,200	35.3	△2,052,707	△63.1
民 生 費	2,958,988	39.4	2,426,695	26.4	532,293	21.9
衛 生 費	986,396	13.1	1,039,750	11.3	△53,354	△5.1
労 働 費	1,096	0.0	1,380	0.0	△284	△20.6
農 林 水 産 業 費	19,158	0.2	12,001	0.1	7,157	59.6
商 工 費	10,206	0.1	23,238	0.3	△13,032	△56.1
土 木 費	623,231	8.3	617,900	6.7	5,331	0.9
消 防 費	320,378	4.3	358,431	3.9	△38,053	△10.6
教 育 費	540,572	7.2	613,146	6.7	△72,574	△11.8
公 債 費	758,535	10.1	754,874	8.2	3,661	0.5
災 害 復 旧 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合 計	7,515,371	100.0	9,198,507	100.0	△1,683,136	△18.3

■**総務費** 11億9,949万3千円(前年度比 △20億5,270万7千円、△63.1%)

特別定額給付金給付金事業の反動減などによる。

■**民生費** 29億5,898万8千円(前年度比 +5億3,229万3千円、+21.9%)

子育て世帯臨時特別給付金や東忠岡地区認定こども園整備事業などの増による。

■**衛生費** 9億8,639万6千円(前年度比 △5,335万4千円、△5.1%)

クリーンセンター各機器更新等工事の減による。

■**消防費** 3億2,037万8千円(前年度比 △3,805万3千円、△10.6%)

消防指令システム共同運用整備事業の減による。

■**教育費** 5億4,057万2千円(前年度比 △7,257万4千円、△11.8%)

東忠岡小学校第二体育館解体撤去工事やスポーツセンター空調設備改修工事などの減による。

<性質別歳出決算額>

(単位:千円;%)

区 分	3年度		2年度		増 減 額	増 減 率
	決算額	構 成 比	決算額	構 成 比		
義 務 的 経 費	3,747,079	49.9	3,313,570	36.0	433,509	13.1
人 件 費	1,508,566	20.1	1,428,121	15.5	80,445	5.6
うち退職手当	115,516	1.5	85,919	0.9	29,597	34.4
扶 助 費	1,479,978	19.7	1,130,575	12.3	349,403	30.9
公 債 費	758,535	10.1	754,874	8.2	3,661	0.5
投 資 的 経 費	650,576	8.6	623,008	6.8	27,568	4.4
そ の 他 経 費	3,117,716	41.5	5,261,929	57.2	△2,144,213	△40.7
うち 補 助 費 等	750,655	10.0	2,653,070	28.8	△1,902,415	△71.7
うち 物 件 費	1,303,536	17.3	1,419,366	15.4	△115,830	△8.2
うち 積 立 金	128,133	1.7	317,514	3.5	△189,381	△59.6
うち 繰 出 金	796,342	10.6	775,935	8.4	20,407	2.6
合 計	7,515,371	100.0	9,198,507	100.0	△1,683,136	△18.3

■義務的経費 37億4,707万9千円(前年度比 +4億3,350万9千円、+13.1%)

○人件費 15億856万6千円(前年度比 +8,044万5千円、+5.6%)

一般職、特別職に係る職員給等の増及び退職手当の増による。

○扶助費 14億7,997万8千円(前年度比 +3億4,940万3千円、+30.9%)

子育て世帯臨時特別給付金などの増による。

■投資的経費 6億5,057万6千円(前年度比 +2,756万8千円、+4.4%)

東忠岡地区認定こども園整備工事や西区ふれあい公園整備工事などの増による。

■その他経費 31億1,771万6千円(前年度比 △21億4,421万3千円、△40.7%)

○補助費等 7億5,065万5千円(前年度比 △19億241万5千円、△71.7%)

特別定額給付金給付事業の反動減などによる。

○積立金 1億2,813万3千円(前年度比 △1億8,938万1千円、△59.6%)

ふるさと忠岡応援寄附金に係る基金積立金の減による。

<特別会計及び企業会計への繰出金>

(単位:千円;%)

区 分	3年度(A)	2年度(B)	増減額(A-B)	増減率
国民健康保険事業勘定特別会計	209,080	204,450	4,630	2.3
介護保険特別会計	290,925	278,848	12,077	4.3
後期高齢者医療特別会計	296,337	292,637	3,700	1.3
小 計	796,342	775,935	20,407	2.6
下水道事業会計	470,000	460,000	10,000	2.2
合 計	1,266,342	1,235,935	30,407	2.5

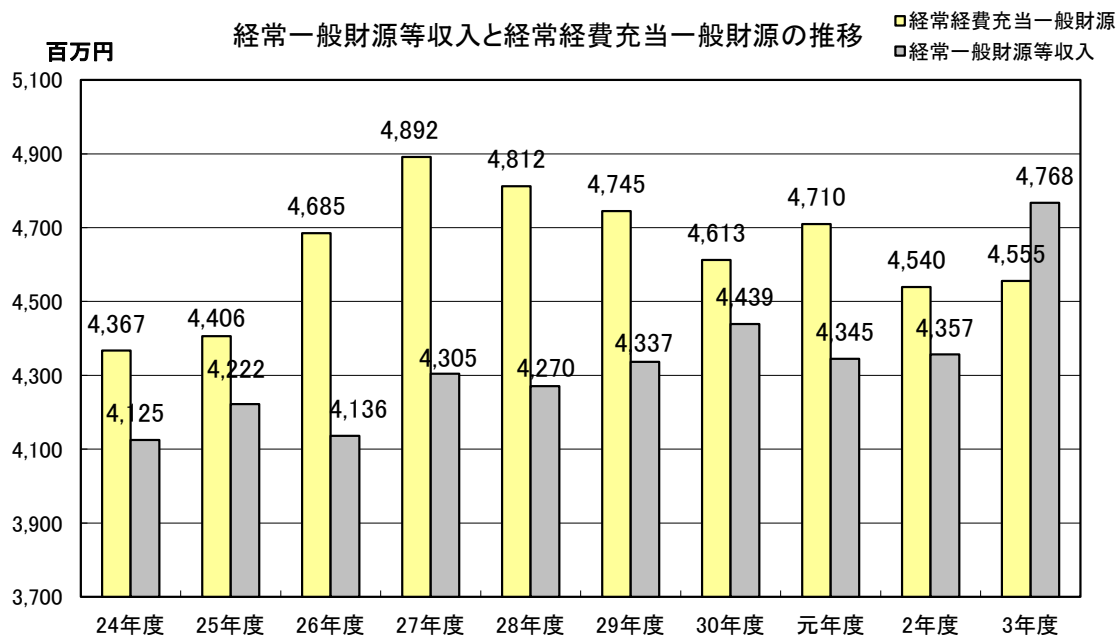
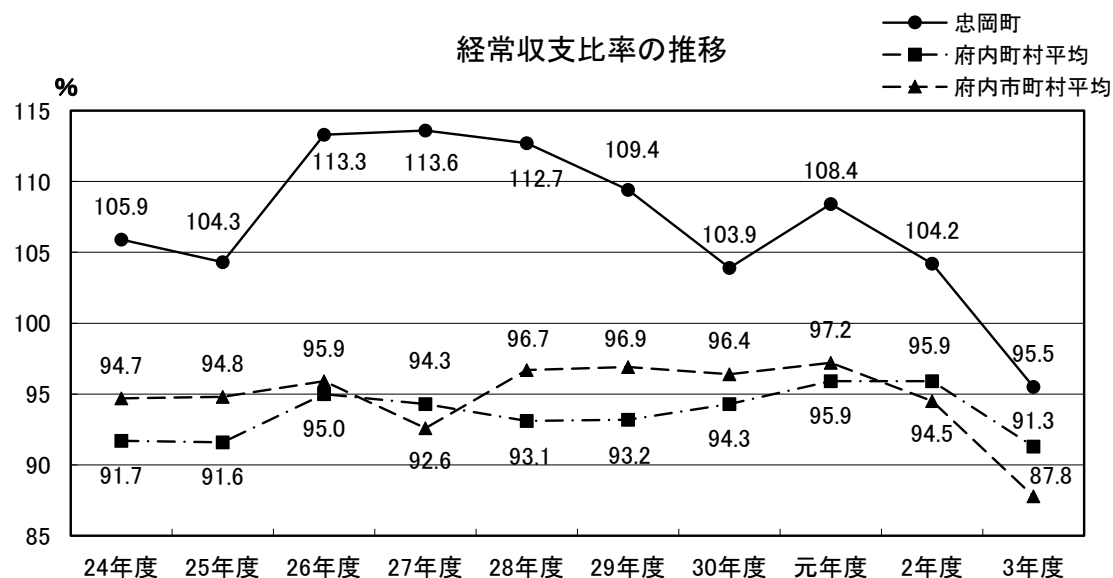
○経常収支比率

経常収支比率は、財政構造の弾力性を判断する指標の一つで、法定普通税や普通交付税などの経常一般財源等収入が、人件費、扶助費及び公債費のような経常的経費にどの程度充当されているか、その割合によって財政構造の弾力性をみようとするものであり、この割合が低いほど財政構造は弾力性があり、行政運営にとって好ましい状態となります。

令和3年度の経常収支比率は95.5%で、前年度(104.2%)と比べ8.7ポイント改善し、また20年ぶりに100%を下回る結果となりました。

令和3年度は、経常収支比率算定式の分母となる経常一般財源等収入において普通交付税が大幅に増加、また、町税や地方消費税交付金などにおいても増加したことにより比率が改善しました。しかし、経常経費充当一般財源は前年度と比べ増加しているため、次年度以降、同水準の収入を確保できない、もしくは経費の圧縮がなされなければ、再び比率は悪化する可能性があり、予断を許さない状況です。

$$\frac{\text{経常経費充当一般財源 } 4,555,450 \text{千円}(4,539,611 \text{千円})}{\text{経常一般財源等収入 } 4,767,631 \text{千円}(4,356,699 \text{千円})} \times 100 = \text{経常収支比率 } 95.5\%(104.2\%)$$
 ()書きは、2年度決算数値



○一般会計基金残高の状況

(単位:千円)

区 分		3年度	2年度	元年度
財 政 調 整 基 金		655,543	588,562	404,934
	うち ふるさと忠岡応援寄附金分	493,199	436,223	271,621
特定目的基金	公 共 施 設 整 備 基 金	106,347	92,981	64,682
	うち ふるさと忠岡応援寄附金分	96,961	83,596	55,298
	愛 の 福 祉 基 金	261,355	246,339	176,080
	うち ふるさと忠岡応援寄附金分	258,588	243,575	173,322
	国 際 交 流 基 金	54,339	54,573	54,572
	中 小 企 業 振 興 補 助 基 金	0	0	0
	奨 学 資 金 積 立 金 基 金	35,097	35,097	35,097
	霊 園 基 金	13,899	12,949	13,715
	森 林 環 境 譲 与 税 基 金	2,038	2,038	652
	新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金	20,000	20,000	0
	小 計	493,075	463,977	344,798
合 計		1,148,618	1,052,539	749,732

○一般会計町債残高の状況

(単位:千円)

区 分	3年度末	2年度末	元年度末
総 務 債	143,213	199,042	254,415
民 生 債	254,756	183,064	136,125
衛 生 債	724,436	519,735	160,985
土 木 債	249,168	317,211	400,526
消 防 債	307,301	337,960	322,406
教 育 債	1,089,505	1,166,284	1,168,736
臨 時 財 政 対 策 債	3,494,420	3,515,536	3,595,937
退 職 手 当 債	49,320	94,650	151,100
第三セクター等改革推進債	1,061,600	1,112,200	1,162,800
そ の 他	88,079	100,236	74,900
合 計	7,461,798	7,545,918	7,427,930

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に規定する4指標について

○健全化判断比率

(単位:%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
忠岡町	—	—	7.0	42.7
早期健全化基準	15.0	20.0	25.0	350.0
財政再生基準	20.0	30.0	35.0	

◆実質赤字比率 普通会計(一般会計が対象)の実質赤字額の標準財政規模に対する比率

令和3年度は、歳入で地方交付税や地方消費税交付金などが増加したことにより、実質収支は5億4,804万3千円の黒字となり、実質赤字比率は、基準内となりました。引き続き、健全な運営に努めてまいります。

◆連結実質赤字比率 普通会計に特別会計等を加えた実質赤字額の標準財政規模に対する比率

令和3年度は、全会計において黒字となり、連結実質赤字比率は、基準内となりました。引き続き、健全な運営に努めてまいります。

◆実質公債費比率 一般会計等が負担する町債等に係る元利償還金等の標準財政規模に対する比率

令和3年度は、普通交付税額が増となったことで比率が改善しました。引き続き、健全な比率を保持できるような起債発行等に努めてまいります。

◆将来負担比率 本町の全ての会計を対象として、将来負担すべき負債の標準財政規模に対する比率

地方債の返済を着実に実行していることなどにより、数値は横ばいで推移しています。引き続き過度の将来負担が生じないような財政運営に努めてまいります。

○公営企業における資金不足比率

(単位:%)

	資金不足比率
下水道事業会計	—
早期健全化基準	20.0
財政再生基準	

◆資金不足比率 下水道事業会計における事業規模に対する資金の不足する比率

令和3年度は下水道事業会計において、基準内となっています。

下水道事業会計は、今後、インフラの老朽化に伴う更新事業等に備えるために、適切な経営を実施していく必要があります。